

(科目コード : 1100820072Y3)

【改訂】第15版(2017-03-21)

【科目】国語表現

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】3組 2年

【担当教員】前期:太田 たまき

後期:太田 たまき

【授業目標】

論理的な文章を客観的に理解することができる。

文学的な文章を多角的に鑑賞することができる。

自己の考えを論理的、客観的に表現するための基本的な能力を養うことができる。

現代日本語の運用、語句の意味、常用漢字等の基礎的知識について理解を深めることができる。

【教育方針・授業概要】

論理的文章を教材とする授業においては、語彙・文法的事項を丁寧に確認しつつ、文章の展開に即して論旨を正確に把握し、論説内容に検討を加える。併せて、論旨の把握、意見文の書き方を身につける。

文学的文章・韻文を教材とする授業においては、登場人物の心理を筋に即して読み取ること、あるいは凝縮された表現からイメージを膨らませる鑑賞力を身に付けるとともに、それに対する感想を表現できる力を養う。

【教科書・教材・参考書等】

教科書:国語総合 現代文編:大修館書店:9784469622751

参考書:新訂 総合国語便覧:第一学習社:9784804033013

参考書:常用漢字フォルダ:浜島書店

【メッセージ】

2年生の国語表現は、他者の書いた文章を正確に理解することから始まり、そこから自分の意見を持ち、表現する力へと発展させていきます。ノートは縦書き使用を原則とし、授業には常に国語辞典と国語便覧を持参してください。授業の冒頭に毎回漢字テストを行いますので、予習の習慣を身につけましょう。

【事前に行う準備学習】

『新訂 総合国語便覧』(第一学習社)の「夏目漱石」(pp.272-277)「遠藤周作」(p.301)、「意見文」「読書感想文」の書き方の説明(pp.456-461)を読んでおいてください。

【成績評価方法】

[前期]中間試験:40%,レポート:40%,漢字テスト:10%,提出物:10%

[後期]中間試験:40%,レポート:40%,漢字テスト:10%,提出物:10%

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【授業計画】(国語表現)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	ガイダンス	国語表現の授業の概要を述べ、その意義と目的について説明する。		漢字テストの準備
第2回～第6回	夢十夜(小説1)	夏目漱石や近代文学について基本的な知識を学ぶ。また、小説を精読することで作品の理解を深め、そのおもしろさを味わう。		漢字テストの準備
第7回	感想文の基礎	感想文の構成方法を身につける。		漢字テストの準備
第8回～第11回	コルベ神父(小説2)	筆者について学び、筆者のほかの作品にも興味・関心を持ち、読者体験を積む。関連作品「カプリンスキー氏」を読み、作品の比較を行う。		漢字テストの準備
第12回～第15回	レポートの書き方	「感想文の基礎」・「コルベ神父」・「カプリンスキー氏」の学習を踏まえ、感想文とレポートの書き分け方を身につける。	ブックレポート1編	漢字テストの準備
第16回～第18回	「しきり」の文化論(評論1)	「自己」と「他者」の関係を通じて、主観と客観の在り方を学ぶ。		漢字テストの準備
第19回～第22回	小論文の書き方	小論文を書く際に必要とされる基本的なルール、構成方法を学ぶ。		漢字テストの準備
第23回～第26回	ゆらく科学のリアリティ(評論2)	時代を反映した評論の有り方を考え、多角的な視点や思索力を養う。		漢字テストの準備
第27回～第30回	小論文の実践	「小論文の書き方」を踏まえ、小論文の実践を行う。	小論文1編	漢字テストの準備